

理学同窓会寄付講義

職業としての研究者 ～大学で研究するとは～

小山 貴裕

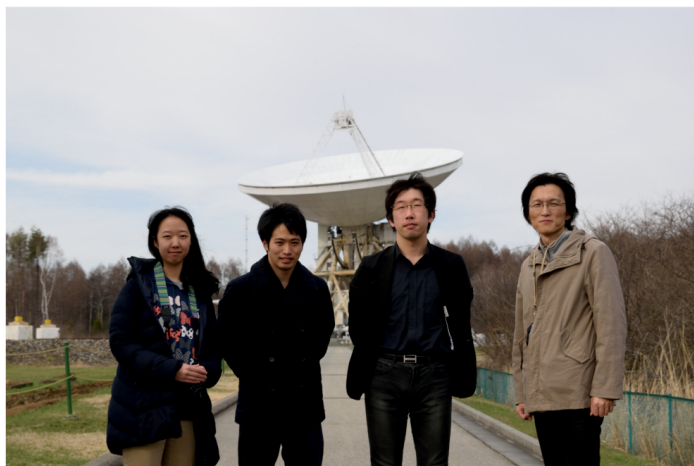
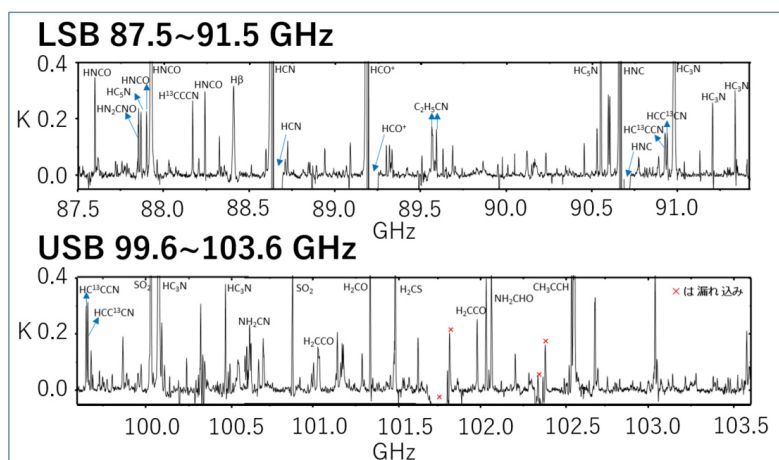
東京理科大学 理学部 助教

日時: 2018年5月31日(木) 16時5分～17時35分

場所: 理学部B棟202号室

皆さんの中には、企業ではなく、大学で研究を続けたいと考えている人もいます。それ以外でも、授業で普段顔を合わせている教員がどのような生活を送っているのか興味はありませんか？私は静岡大学を卒業後、東京大学、筑波大学と移り渡し、現在、東京理科大学で嘱託助教の職に就いています。そこで講義の前半は、これまでの経験をもとに、助教の職に就くまでの流れと、大学教員(助教)が普段どのようなことをしているのかご紹介したいと思います。

講義の後半は、私の専門である分子分光学、特に“純”回転遷移の観測について、その応用例の一つである電波天文学、すなわち“夜空を光ではなく電波で見たら何が見える？”についてお話したいと思います。



小山氏略歴

平成20年3月 静岡大学理学部化学科卒業
平成25年3月 東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了
平成25年4月 筑波大学数理物質系物質工学域 研究員
平成26年4月 東京理科大学理学部第一部化学科 助教